

中学歴史プリント（過去問類似）

安土桃山時代

名前

得点

/10

問1 日本の戦国時代から安土桃山時代にあたる16世紀のヨーロッパにおいて、当時のキリスト教のあり方を根本から変え、後の社会に大きな影響を与えた出来事はどれか。（2015年 佐賀公立入試 類似）

1. 宗教改革 2. 十字軍の遠征 3. 世界恐慌 4. フランス革命

問2 1498年のバスコ・ダ・ガマによるインド到達から、1600年のイギリス東インド会社設立までの時期に、日本国内で起こった出来事として正しいものはどれですか。（2016年 北海道公立入試 類似）

1. ポルトガル人が種子島に漂着し、鉄砲を伝えた 2. オランダ人が長崎の出島で貿易を独占した 3. コロンブスが大西洋を横断し、カリブ海に到達した 4. 中国の元軍が博多湾に上陸し、御家人が戦った

問3 茶の文化に関する歴史的な流れについて述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。（2023年 岡山公立入試 類似）

1. 平安時代に遣唐使が廃止されたことで、中国大陸との交流が完全に途絶え、日本独自の茶の作法がこの時期に完成した。 2. 鎌倉時代に栄西が中国大陸から茶の種と喫茶の習慣を持ち帰り、後に安土桃山時代の千利休がそれを「わび茶」へと発展させた。 3. 室町時代に画家の雪舟が水墨画の技法を茶道に取り入れたことで、現在の茶の湯の形式がすべて完成した。 4. 江戸時代に杉田玄白が『解体新書』を著した際、健康に良い飲み物として茶を飲む習慣を全国の農民に広めた。

問4 豊臣秀吉が国内を統一した後、明の征服を目指して朝鮮へ大軍を送った二度の出兵に関する歴史的経緯について述べたものとして、正しいものはどれですか。（2017年 高知公立入試 類似）

1. 二度にわたる出兵が行われたが、朝鮮の民衆による激しい抵抗や、秀吉が病で没したことをきっかけに、日本軍は撤退した。 2. 明の皇帝から日本国王の称号を授かることで東アジアの秩序に組み込まれ、正式な国交を樹立して全軍が帰国した。 3. 朝鮮半島南部の拠点を恒久的に領土とすることに成功し、大陸との貿易を独占することで江戸幕府の財政基盤を築いた。 4. 大陸での勢力拡大を恐れたモンゴル帝国が仲裁に入り、明との間で平和条約が締結されたため、平和的な撤退が行われた。

問5 戦国時代の1582年、九州の大友宗麟、有馬晴信、大村純忠という3人のキリシタン大名が、4人の少年をローマ教皇のもとへ派遣した使節団の名称を次の中から選びなさい。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 天正遣欧少年使節 2. 慶長遣欧使節 3. 岩倉使節団 4. 遣隋使

問6 織田信長が「楽市・楽座」の政策を推進した主な狙いとして、最も適切な説明はどれですか。（2018年 佐賀公立入試 類似）

1. 特定の有力な商人に独占権を与えることで、幕府から多額の献金を得るため。 2. 座による独占販売や市場での税を廃止し、城下町に多くの商人と物資を集めるため。 3. 農村の人口調査を正確に行い、年貢を効率よく徴収する仕組みを整えるため。 4. キリスト教の布教を全面的に禁止し、仏教勢力との結びつきを強めるため。

問7 豊臣秀吉が実施した「太閤検地」によって確立された、土地の生産力を米の収穫量で換算して表す仕組みを何といいますか。

（2026年 沖縄公立入試 類似）

1. 貴高制 2. 石高制 3. 地租改正 4. 班田収授法

問8 次の文は、豊臣秀吉が出した刀狩令の目的について述べたものです。文中の空欄に当てはまる語句として最も適切なものはどれか。「百姓が【 】ことを防ぎ、耕作に専念させるために武器の所持を禁じた。」（2017年 北海道公立入試 類似）

1. 一揆をおこす 2. 年貢を滞納する 3. キリスト教を信仰する 4. 自由に商売を行う

問9 桃山文化を代表する絵師であり、織田信長や豊臣秀吉に仕えて「唐獅子図屏風」などの壮大な作品を描いた人物は誰ですか。

（2025年 長野公立入試 類似）

1. 狩野永徳 2. 葛飾北斎 3. 尾形光琳 4. 雪舟

問10 14世紀から16世紀にかけて、イタリアの都市から始まった文化運動について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この運動は、中世の神を中心とする考え方に対し、古代ギリシャやローマの文化を復興させることで、人間性や個性を尊重しようとしたものです。（2025年 茨城公立入試 類似）

1. 「文芸復興」とも呼ばれ、ボッティチェリなどの芸術家が人間中心主義に基づいた作品を残した。 2. 免罪符（贖罪状）の販売を批判したことをきっかけに、キリスト教の信仰のあり方を問い直した。 3. 科学的な思考を重んじ、理性の力によって社会の仕組みや不合理を改革しようとした。 4. 絶対王政の時期に、王の権威を象徴するために豪華で装飾的な芸術様式が確立された。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 宗教改革	16世紀は日本では織田信長や豊臣秀吉が活躍していた時代です。この時期のヨーロッパでは、ルターやカルバンらがカトリック教会の改革を求めた宗教改革が起こっていました。十字軍は11世紀から13世紀、フランス革命は18世紀末、世界恐慌は20世紀の出来事であるため、時期が異なります。
問2	答え 1 ポルトガル人が種子島に漂着し、鉄砲を伝えた	設問の期間は主に16世紀（戦国時代から安土桃山時代）に該当します。1543年のポルトガル人による鉄砲伝来はこの期間内の出来事です。オランダ人が出島で貿易を独占するのは1641年以降（江戸時代）、コロンブスの到達は1492年、元軍の襲来（元寇）は13世紀（鎌倉時代）の出来事であり、いずれも時期が異なります。
問3	答え 2 鎌倉時代に栄西が中国大陸から茶の種と喫茶の習慣を持ち帰り、後に安土桃山時代の千利休がそれを「わび茶」へと発展させた。	日本の茶の歴史は、鎌倉時代に臨済宗の開祖である栄西が、修行先の宋から茶を持ち帰ったことに始まります。当初は葉や修行の眠気覚ましとして扱われていましたが、室町時代の「闘茶（茶の種類を当てる遊び）」などを経て、戦国から安土桃山時代にかけて千利休が芸術的・精神的な「わび茶」として大成させました。
問4	答え 1 二度にわたる出兵が行われたが、朝鮮の民衆による激しい抵抗や、秀吉が病で没したことをきっかけに、日本軍は撤退した。	全国を統一した豊臣秀吉は、明の征服を目的として1592年（文禄の役）と1597年（慶長の役）の二度にわたり朝鮮へ出兵しました。しかし、朝鮮の李舜臣率いる水軍や、各地で立ち上がった民衆（義勇軍）の激しい抵抗に遭い、戦況は膠着しました。1598年に秀吉が病死すると、全軍が日本へ撤退することとなりました。この出兵は、朝鮮の人々に甚大な被害を与えただけでなく、戦費の負担により豊臣政権が弱体化する一因ともなりました。
問5	答え 1 天正遣欧少年使節	九州のキリシタン大名が、イエズス会の宣教師ヴァリニャーノの勧めにより、ヨーロッパのキリスト教世界を直接見聞させ、また日本での布教を支援してもらう目的で派遣しました。1582年は織田信長が本能寺の変で倒れた年でもあります。
問6	答え 2 座による独占販売や市場での税を廃止し、城下町に多くの商人と物資を集めるため。	「座」の特権を認めると、特定の商人しか市場で取引ができず、流通が滞る原因となっていました。信長はこれを廃止し、さらに市場の税（関銭など）を免除することで、自由で活発な経済活動を促しました。その目的は、自らの城下町を繁栄させ、軍事や政治を支える強固な経済基盤を確立することにあります。
問7	答え 2 石高制	太閤検地では、全国で統一された「ものさし」や「升」を使用し、土地の面積や等級に基づいて予想される収穫量を「石高（こくだか）」として登録しました。これにより、農民に課す年貢の量や、大名に課す軍役（軍事的な負担）の基準が明確になり、近世的な支配体制が整いました。
問8	答え 1 一揆をおこす	刀狩の最大の目的は、百姓が武器を持って集団で抵抗する「一揆」を防ぐことにありました。武器を没収することで反乱のリスクを減らし、百姓を農業に専念させて年貢を確実に確保しようとした。
問9	答え 1 狩野永徳	狩野永徳は、室町時代から続く狩野派の絵師で、織田信長の安土城や豊臣秀吉の大坂城・聚楽第などの障壁画を数多く手がけました。彼の画風は、力強い筆致と豪華な色彩が特徴で、桃山文化の豪壮な気風を確立しました。選択肢にある葛飾北斎は江戸時代の浮世絵師、尾形光琳は江戸中期の元禄文化の絵師、雪舟は室町時代の水墨画家です。
問10	答え 1 「文芸復興」とも呼ばれ、ポッティチェリなどの芸術家が人間中心主義に基づいた作品を残した。	ルネサンスは、古代ギリシャ・ローマの古典文化を再生（復興）させることで、中世の教会中心の価値観から脱却し、人間のありのままの姿や個性を肯定する「人間中心主義（ヒューマニズム）」を基盤としました。ポッティチェリの『春』などは、この時代の精神を象徴する作品の一つです。